

今月から私のパートナーの村松さんに「わにれば」付録を書いてもらうことにしました。

彼も独自でコンサルティング事業を行っているため、私とはまた一味違ったユニークな視点をもっています。特に直観力に優れ、DMの改善をはじめ、プラスαの価値を加えてバージョンアップさせるテクニックはなかなかのものです。

そういう訳で「わにれば」のアレンジバージョンとして、お楽しみ頂ければ幸いです。

和仁 達也

わにれば付録

2002年10月号

読むだけで、元気になるレポート

皆さん、こんにちは。このたび「わにれば」スタイルで文章を書かせて頂くこととなりました。目的は、そして「皆さんの経営のお役に立つ情報を和仁さんとは若干違った観点でお伝えしたい」ということです。そんな訳で『わにればの付録』としてご笑読頂ければ嬉しいです。

それでは今後ともよろしく申し上げます。

パートナー 村松 達夫

【今月の発見】

オセロ的プラスマインドで、人生全てオーライ！

先日、名古屋の企業家 吉川幸枝さんの講演を聞きにいきました。吉川社長といえば、千種区に「吉川ビレッジ」と称して、フランス料理から和食までのレストランを複合的に持ち、ご本人は「歩く100億円」の異名を持ち、100億以上の宝石を身に付けて、接客して回るという、超越した方です。ただそこまでになるには大変な苦勞があったとのこと。リヤカーを使った行商のような商売からスタートし、ここまでたどり着いたのだから、その苦勞は並大抵ではなかったと思いました。

講演が終わり、参加者の一人がこう尋ねました。「吉川さんはこれまでいろいろな苦勞があったと思いますが、その一番苦勞したことについてお聞かせください。」

それに対しての吉川社長のお返事があまりにも素晴らしかったので、私は強く感銘を受けました。そのお返事とは、「どんな苦勞があっても、今OKならば、過去に遡ってOKに塗り替えられるでしょ？だから私は過去に苦勞はありません。」と。

これは正直、しびれました。この時に私が思ったのは、オセロゲームです。オセロはご存知のとおり、最初に角を取れば、後から大逆転できるゲームです。つまり生まれたことがOKならば、その後、何があっても最後にOKを勝ち取れば、人生全てがOKになるのでは？吉川さんはきつこう言いたいのでは？と私なりに解釈し、「成功するまで絶対諦めなければ、過去までもが成功になっていくのだ、と心に留めたのです。これはとても素晴らしい気づきでしたので、皆さまにもシェアしたいと思いました。